

平成二十二年三月十五日提出
質問 第二六二号

国土交通省「国際バルク戦略港湾検討委員会」における検討の方向性に関する質問主意書

提出者 橘 慶一郎

国土交通省「国際バルク戦略港湾検討委員会」における検討の方向性に関する質問主意書

国土交通省では、昨年末に「国際バルク戦略港湾検討委員会」を設け、大型船による国際バルク貨物の一括大量輸送の拠点となる港湾の「選択」と「集中」により、物資の安価かつ安定的な輸送を実現するため、対象とする品目を選定した上で、選択する港湾についての、評価項目、評価基準の作成等の検討を行っているとある。ついては、その検討の方向性について、以下四項目にわたり質問する。

一 対象品目として想定されているものは何か。

二 バルク貨物の場合は、コンテナ貨物と異なり、荷主が特定されるケースが多いことから、港湾の選択に当たっては荷主の立地状況が重要な評価要素となるものと思うが、いかがか。

三 品目毎・港湾毎に、該当する荷主の意向を反映させるとともに、港湾関係者の意見を聴くべきと思うが、いかがか。

四 選択された港湾における必要なハード・ソフトの整備内容として、どのようなことを想定しているのか、うかがう。

右質問する。